

子どもや女性への暴力と虐待の現実

参加
無料 要約
筆記付

～児童虐待・DVの連鎖をなくすために～



児童虐待防止の「オレンジリボン」
女性への暴力防止の「パープルリボン」
二つのリボンが一つのハートになり
暴力の根絶をめざします

小学4年生の娘が亡くなった児童虐待事件で、「暴力をとめられなかった」ことにより母親も逮捕されました。深刻な児童虐待の事件が続いており、その背景には父親から母親への暴力がみられることも少なくありません。

DVと児童虐待は家族内の暴力として密接な関係にあります。子どもの目の前でDV行為を行う面前DVは児童虐待となり、虐待を防ぐためには、子どもへの支援だけでなく、DV被害者への支援も欠かせません。また、DV被害者支援でも、子どもがいる場合、子どもへの支援の視点が欠かれません。

子どもや女性への暴力と虐待の現実・支援の現状と課題を学び、児童虐待とDVの連鎖をなくすために必要なこと・できることを考えます。

令和元年 11月16日(土)

10:30～12:00 クレオ大阪中央 地下1階 大ホール

定員 250名(申込先着順)

申込方法 ホームページ・電話・FAX(詳しくは裏面をごらんください)

講師 山縣 文治さん

(関西大学人間健康学部教授・厚生労働省 社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会委員長)

雪田 樹理さん

(弁護士、特定非営利活動法人いくの学園 理事長、
特定非営利活動法人性暴力救援センター・大阪SACHICO運営委員)

コーディネーター

細見 三英子さん(ジャーナリスト、夕陽丘基金 運営委員)



DVの防止 被害者の保護・自立支援のための「夕陽丘基金」

「夕陽丘基金」はすべて市民の皆様一人ひとりの募金から成り立ち、DV根絶をめざし、被害者の方が一日も早く再出発ができるようにという願いをこめた募金です。DV被害者やその同伴者(主に子ども)に対して、経済的な援助を行い、心身の回復を図り、自立を支援することを目的に、平成16年3月23日に大阪市の女性団体などが設立しました。

FAX : 06-6770-7705

FAXでお申込みの場合は、下記に必要事項を記入後、送信してください。
※FAX番号は必ずご記入ください。

イベント名	『子どもや女性への暴力と虐待の現実 ～児童虐待・DVの連鎖をなくすために～』		
名前	ふりがな	性別	年齢
			歳
名前	ふりがな	性別	年齢
			歳
勤務先・団体名 学校名など			
住所	〒 —		
電話番号	FAX番号		
受講動機			
事業案内 不要の場合は○をしてください。			不要

申込方法

■ホームページから

クレオ大阪ホームページ <http://www.creo-osaka.or.jp>
中央館「主催講座・イベント」から。受講の可否をメールで返信します。

■FAX

上の表に必要な事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください。
※FAX番号を必ずご記入ください。
FAX 1枚につき、1名の受付となります。受講の可否をFAXで返信します。

■電話またはクレオ大阪窓口

受付時間は、休館日を除く9:30~21:30です。

申込・問合せ先

クレオ大阪中央

指定管理者
大阪市男女共同参画推進事業体(代表者:  大阪市男女いきいき財団)

大阪市天王寺区上汐5-6-25

TEL : 06-6770-7200

FAX : 06-6770-7705

(月曜日、祝日の翌日は休館ただし祝休日の場合は開館)



Osaka Metro谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘駅」
① ②号出口から徒歩約3分